

## 製品仕様

機能			corega BAR Pro3	
インターネット フー クス	WAN 側	100BASE-TX/10BASE-T	1 ポート (MDI/MDI-X 自動認識)	
	LAN 側	サポート規格	IEEE802.3 (10BASE-T)、IEEE802.3u (100BASE-TX Fast Ethernet)、IEEE802.3x (Flow Control)	
		100BASE-TX/10BASE-T	4 ポート (全ポート MDI/MDI-X 自動認識)	
		サポート規格	IEEE802.3 (10BASE-T)、IEEE802.3u (100BASE-TX Fast Ethernet)、IEEE802.3x (Flow control)	
		アクセス制御方式	CSMA/CD	
		データ伝送方式	10Mbps/100Mbps	
		フォワーディング方式	ストア&フォワード方式	
ハードウェア 構成	本体仕様	バッファ容量	64Kbyte	
		適用規格	EMI 規格 VCCI B	
		定格入力電圧	DC5V	
		最大消費電流	1A	
	本体使用環境 条件	最大消費電力	4.5W	
		保管時温度差	- 20 ～ 60℃	
		保管時湿度	95%以下 (ただし結露なきこと)	
		動作時温度	0 ～ 40℃	
	本体外形寸法	動作時湿度	80%以下 (ただし結露なきこと)	
		175mm (W) × 115mm (D) × 32mm (H)		
システム	本体重量 (ACアダプタ含まず)		320g	
	定格入力	100V (50/60Hz)		
	定格出力	DC5V		
基本機能	ルーティング方式		スタティック /RIP/ダイナミックルーティング	
	ルーティング対象プロトコル		IP	
	設定方式		Web ブラウザー	
	初期化方式		INIT スイッチ /Web ブラウザー	
	対応プロトコル		TCP/IP	
	対応 OS		Internet Exproler 5.0 が動作する全ての OS	

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI ) の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています  
が、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

## 保証と修理について

### ■保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。無条件で本製品を保証するというものではありません。正しい使用方法で使用情况のみ、保証の対象となります。物理的な破損等が見受けられる場合は、保証の対象外となりますのであらかじめご了承ください。本製品の保証期間については、保証書に記載されている保障期間をご覧ください。

### ■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、「製品に関するご質問は…」の必要事項をご記入した書面と保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシート等可）を添付し、販売店または弊社サポートセンター宛てに製品 (付属品一式を含む) を送付してください。製品を送付する際は、以下の点にご注意ください。

- 修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- 保証書に販売店の捺印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- 製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- 弊社サポートセンターへ製品を送付する際の送付料金につきましては、お客様のご負担とさせていただきます。なお、運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任もおいかねますので、あらかじめご了承ください。
- 宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付願います。普通郵便による送付は固くお断りいたします。
- 修理期間は、製品到着後、約10日程度 (弊社営業日数) を予定しております。

修理品受付け先 〒222-0033 横浜市港北区新横浜1-19-20  
corega 修理センター宛  
※製品のお持込による修理は受け付けておりません。

## 製品に関するご質問は…

製品に関するご質問は、電話、FAX、メールで受け付けております。お客様のご都合に合わせて、お問い合わせください。  
なお、お問い合わせ際には、下記の必要事項をお知らせください。

### ■電話、FAXでのお問い合わせ先

corega サポートセンター  
TEL：045-476-6268 FAX：045-476-6294  
<受付時間> 10:00～12:00、13:00～18:00 月～金 (祝・祭日を除く)

### ■メールでのお問い合わせ先

弊社ホームページからお問い合わせいただけます。  
メールの送信方法など詳しくは、ホームページの「よくあるお問い合わせ」をご確認ください。

### ～弊社ホームページのご案内～

弊社ホームページでは、各種商品の最新の情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本製品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

<http://www.corega.co.jp/>

### ■お問い合わせ修理依頼に関する必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- 製品名
- シリアル番号 (S/N)、リビジョンコード (Rev.)
- お名前、フリガナ
- 連絡先電話番号、FAX番号
- 購入店
- 購入日付
- お問い合わせ内容 (できる限り詳しくお知らせください)

## おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

corega®

# BAR Pro3

## はじめにお読みください

このたびは、corega BAR Pro3をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しい設置・操作を行ってください。お読みになった後も、大切に保管してください。



### 安全のために

必ずお守りください



#### 警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

#### 分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない  
感電の原因となります。



雷のときはさわらない

#### 異物はいれない

##### 水は禁物

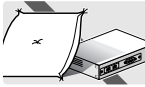
火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。



異物厳禁

#### 通風口はふさがらない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



ふさがらない

湿気やほこりの多いところ油煙や湯気のあたる場所には置かない  
火災や感電の原因となります。



設置場所注意

#### 設置・移動のときは電源プラグを抜く

感電の原因となります。



プラグを抜け

#### 電源ケーブルを傷つけない

火災や感電の原因となります。

電源ケーブルやプラグの取扱上の注意：

- 加工しない、傷つけない。
- 重いものを載せない。
- 熱器具に近づけない、加熱しない。
- 電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必プラグを持って抜く。



傷つけない

### ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください

- 直射日光の当たる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所 (結露するような場所)
- 湿気が多い場所や、水などの液体がかかる場所 (湿度80%以下の環境でご使用ください)
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所 (静電気障害の原因になります)
- 腐食性ガスの発生する場所



#### 静電気注意

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤 (中性) をしみこませ、軽く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



#### 取り扱いはいていいに

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。



### お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で

誤動作の原因になります。



プラグを抜け

機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤 (中性) をしみこませ、軽く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



お手入れには次のものは使わないでください

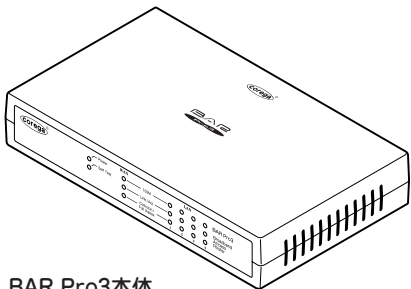
石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん (化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください)



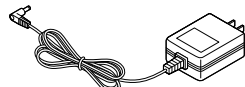
シンナー類禁止

## 同梱品一覧

本製品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることを確認してください。万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い求めいただいたご購入元までご連絡ください。



BAR Pro3本体



ACアダプター

☐ LANケーブル

☐ クイック設定ガイド

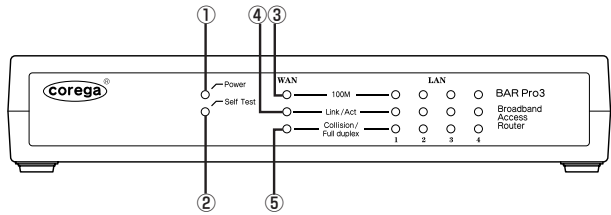
☐ はじめにお読みください (本紙)

☐ 製品保証書

☐ マグネット (2個)

## 各部の名称と機能

### ●前面



#### ①Power LED (緑)

本製品の電源が入っているときに、緑色に点灯します。

#### ②Self Test LED (橙)

システム初期化時のセルフテストの状況が表示されます。

点灯：セルフテストの結果、異常がありました。

点滅：セルフテスト中です。

消灯：本製品は正常に動作しています。

#### ③100M LED (緑)

本体背面のWANポートまたはLANポートの動作速度が表示されます。

点灯：100Mbpsで接続が確立されています。

消灯：10Mbpsで接続が確立されています。

#### ④Link/Act LED (緑)

本体背面のWANポートまたはLANポートの状態が表示されます。

点灯：ケーブルが正常に接続されています。

点滅：データ通信中です。

消灯：ケーブルが接続されていません。

#### ⑤Collision/Full duplex (緑)

本体背面のWANポートまたはLANポートの状態が表示されます。

点灯：ケーブルが接続されています。

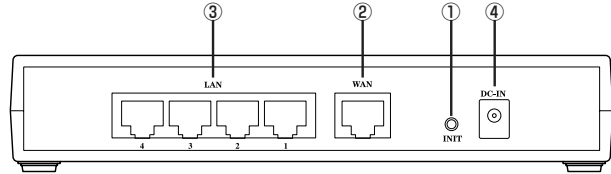
点滅：データ通信中です。

消灯：ケーブルが接続されていません。



- ・ **ケーブルが接続されている状態とは**  
ケーブルが正しく接続され相手通信機器とLINKが正しくとれている状態のことです。
- ・ **ケーブルが接続されていない状態とは**  
ケーブルが接続されていない、または、相手通信機器とLINKが正しくとれていない状態のことです。

### ●背面



#### ①INITスイッチ

本製品の再起動、または設定内容を工場出荷時の状態に戻す場合に使用します。操作方法については、クイック設定ガイドのQ&A、または弊社ホームページよりダウンロードした取扱説明書を参照してください。

#### ②WAN ポート

本製品とモデムまたは既存のネットワークを接続するためのポート (RJ-45) です。

#### ③LANポート

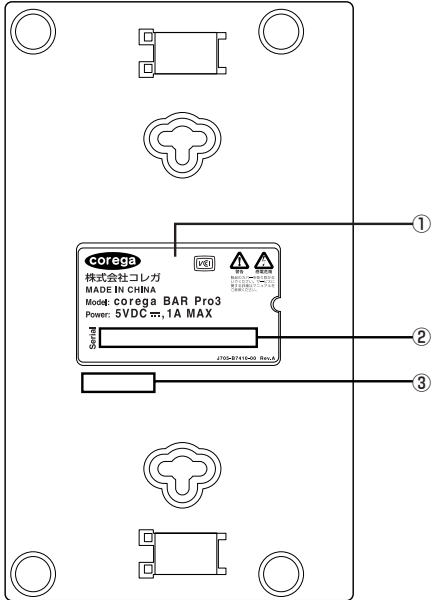
パソコンやハブを接続するためのポートです。1～4までの4つのポートがあります。

100Mbps/10Mbpsの切り替えは、オートネゴシエーション機能によって自動的に行われます。

#### ④DC ジャック

添付の専用AC アダプターを接続するためのコネクタです。

### ●底面



#### ①警告ラベル

本製品を安全にご使用いただくための重要な情報が記載されており、必ずお読みください。

#### ②シリアル番号ラベル

本製品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、弊社サポートセンターへの問い合わせの際に必要となります。

#### ③MACアドレスラベル

本製品のWAN側ポートのMACアドレスが記載されています。

## 本製品の接続について

モデムやパソコンなど、本製品とネットワーク接続する機器をLANケーブルで接続してください。

### ●推奨ケーブルについて

すべてのケーブルが機器間を接続するのに適切な長さであることを確認します。本製品とパソコンを接続するLANケーブルの長さは100m以内にしてください。また、ケーブルは、カテゴリ5 以上のLANケーブルを使用してください。

### ●接続方法

(1) 本製品とネットワーク接続するモデム、パソコンなどの機器の電源をすべて切るか、電源コンセントから抜いてください。

(2) 本製品背面のLANポートにLANケーブルを接続し、LANケーブルのもう一方をパソコンのLANコネクタに接続します。

(3) 本製品背面のWANポートに添付のLANケーブルを接続し、モデムまたは回線終端装置などのネットワークポート (RJ-45) にLANケーブルのもう一方を接続します。

(4) モデムまたは回線終端装置などの電源を入れます。

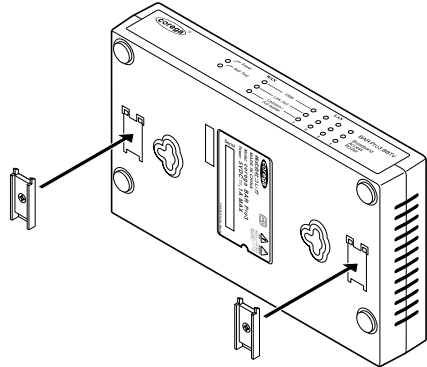
(5) 本製品背面のDCジャックに付属の専用ACアダプターを接続します。

(6) 付属の専用ACアダプターをコンセントに接続し、本製品の電源を入れます。

### ●マグネットの取り付け

本製品に付属のマグネットを使用して、本製品をOAデスクの横などの垂直な場所に設置できます。

マグネット取り付け位置の前側にあるツメとマグネットのツメの方向を合わせ、マグネットをツメの反対側から本体に差し込み、強く押しつけます。



- ・ 設置面の状態によってマグネットの十分な強度を得られないことがあります。
- ・ 取り付けの際は機器およびケーブルの重みにより機器が落下しないように確実に取り付け・設置してください。ケガ・故障の原因になることがあります。
- ・ 機器をマグネットで高所に取り付けしないでください。落下によるケガ・機器破損の恐れがあります。
- ・ 振動・衝撃の多い場所や不安定な場所に設置しないでください。落下によるケガ・故障の原因になることがあります。
- ・ OAデスクなどにマグネットで機器を取り付けたまま、機器をずらさないでください。被着面の塗装などに傷が付く恐れがあります。
- ・ マグネットにフロッピーディスクや磁気カードなどを近づけないでください。磁気の影響により記録内容が消去される恐れがあります。
- ・ 機器をマグネットでパソコンおよびディスプレイなどの電子機器に取り付けしないでください。

## 本製品の設定方法について

付属の「クイック設定ガイド」を参照し、ご契約のプロバイダーにあわせて設定してください。

詳しい設定については、弊社ホームページより本製品の取扱説明書をダウンロードしてください。

Coregaホームページ <http://www.corega.co.jp/>



CATVはケーブル会社の規格によって設定方法が違います。ケーブル会社に通信規格を確認して、弊社ホームページよりダウンロードした取扱説明書を参考に設定してください。